

# 市民ワークショップ(若者世代) 『五泉市を住みよいまちにするには?』のまとめ

■作成  
五泉市企画政策課

## ■ワークショップの開催概要

目的	「第3次五泉市総合計画」及び「人口ビジョン・総合戦略」の策定にあたり、広く市民の方から意見をお聞きすること。		
日時	令和7年8月18日(月) 19:00~21:00	会場	総合会館 会議室6
参加者	16名(若者世代)		
内容	説明	①ワークショップの目的(総合計画と総合戦略) ②現行計画の概要(総合戦略概要) ③五泉の人口動向、市民アンケート結果	
	意見交換	1ラウンド『五泉市の魅力と課題はなに?』 2ラウンド『ずっと住み続けられる五泉にするには?』	



会場全体の様子

## ■意見交換の結果

現状の五泉市の魅力(強み)と課題(弱み)を4つのテーマ(子ども・未来、産業・活力、資源・魅力、生活環境)ごとに話し合いました。その後、強みを伸ばし、弱みを解消(または活用)し、人口減少の抑制や交流人口の増加につながる具体的な対策・新たな提案を話し合いました。最後に、五泉市の新たな将来像(キャッチフレーズ)を出し合いました。

※太文字は同様の意見が複数挙げられたもの

凡例: ●A班の意見 ◆B班の意見 ■C班の意見

テーマ	第1ラウンド: 五泉市の魅力と課題はなに?		第2ラウンド: ずっと住み続けられる五泉にするには?
	魅力・強み	課題・弱み	対策・提案
子ども・未来	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆3歳から保育園料が無料。</li> <li>■子どもが自然と触れ合える環境がある。</li> <li>■ラポルテ五泉は市外から訪れる人も多く、魅力ある施設となっている。</li> <li>●若い子育て世代が暮らしを維持できるような手当が充実している。</li> <li>■年齢別の支援・助成金、支援が必要な子どもに対する教室など、子育て家庭への支援が充実している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■産科がない。</li> <li>●産科がないので、出産の際は遠方まで行かなくてはいけないので心配だ。</li> <li>●子どもを遅くまで預かってくれる場所が少ないので、共働きなどの世帯では不便に思うことがある。</li> <li>●高校までは良いが、その後に進学できる学校が市内に少なく、人口の流出に繋がっているのではないかと感じる。</li> <li>◆図書館くらいしか勉強するところがない。市外で勉強している子もいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●夜間も預けられる保育所や療育などの専門保育所があればありがたい。</li> <li>◆共働きが多いので、3歳未満も保育料無料にする。</li> <li>■進路を考える段階の高校生や大学生に対して、地元の魅力を伝えるなどのアプローチをする。</li> <li>●専門学校や大学がもっとできると若者の流出が防げる。</li> <li>●大学のキャンパス誘致をすることで、五泉市に若者が入ってくる。</li> <li>●福祉関係の専門職の育成を市内で行うことで、市内に多くある福祉施設の人材育成が可能になる。</li> <li>●子育ての手当や給付金を拡充する。</li> <li>◆商店街の空き店舗を勉強できるスペースにする。</li> <li>◆ふるさと納税を全額、子育てや移住施策に使う。</li> </ul>
産業・活力	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆里芋やお米など食べ物が美味しい。</li> <li>◆里芋やれんこん、野菜など美味しい特産物がたくさんある。</li> <li>◆様々な農作物がある。</li> <li>◆現役で頑張っている農家さんがたくさんいる。</li> <li>◆有機栽培など独自の作り方をしている農家さんがたくさんいて参考になる。</li> <li>■ニット産地として有名な産業がある。</li> <li>■ニット産業が盛んで、品質が高い。</li> <li>■ニットや里芋など全国に誇れる特産品がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●若者の好む産業が少なく、地元で働くという意識が低いよう。</li> <li>●魅力ある就職先がないため、若者が地元以外に働きに出る。</li> <li>■魅力ある雇用先がないと思われ、地元の企業は知られていない。</li> <li>■主要産業であるニット産業は後継者不足により、弱体化。</li> <li>◆耕作放棄地の増加。</li> <li>◆農業の担い手不足により、技術が継承されない。</li> <li>◆商店街が衰退し、昔あったものが減ってしまい寂しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆農家さんが教える料理教室や田植え体験を実施する。</li> <li>◆地産地消に特化したカフェやレストランの誘致。</li> <li>◆特産品を使った食べ物や体験でイベントなどに出品する。</li> <li>■住み続けるには雇用と生活の利便性なので、地域経済の底上げが必要だと思う。水資源を活かした半導体や農業、食品といった産業誘致をする。</li> <li>■魅力ある雇用先を発信することで、若者の流出を防ぐことや市外からの転入のきっかけとなる。</li> <li>■新入社員採用への補助制度。</li> <li>■個人が開業しやすいように補助金や民間の起業サポート施設をつくる。</li> <li>◆商店街で使えるクーポンの配布。</li> <li>◆ふるさと納税を強化し、稼ぐ行政にする。</li> </ul>



A班意見交換の様子

意見交換の結果（つづき）

凡例：●A班の意見 ◆B班の意見 ■C班の意見

テーマ	魅力・強み	課題・弱み	対策・提案
<p>資源・魅力</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●山や川などの自然が豊か。</li> <li>◆川や山など自然が豊か。</li> <li>◆水が冷たく、美味しい。</li> <li>◆水資源が豊富。</li> <li>■水資源が豊富であることで、食べ物も美味しい。</li> <li>■水が美味しい。山からの井戸水を利用している。</li> <li>■自然が豊かで、美しい風景（桜、チューリップなど）を楽しめる観光資源がある。</li> <li>■自然体験やアクティビティが豊富。</li> <li>■れんこんの「五泉美人」や里芋の「帛乙女」など、ブランド化された農作物が有名だ。</li> <li>●年間を通して、色々なイベントがそこそこあり、人が五泉市にやってくる要素がある。</li> <li>◆秋祭りなど地域の行事が盛んである。</li> <li>◆四季の移り変わりを感ぜられる。</li> <li>■花火、桜、マラソンなどイベントが多く、地域団体がイベントを盛り上げている。</li> <li>●年間を通じて観光する場所が多くある。</li> <li>●ラポルテ五泉などの集客施設ができた。</li> <li>◆都会と比べて人が優しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●桜やチューリップのような季節に左右される観光資源が多いので、季節が過ぎると市外から人が来なくなる。</li> <li>■魅力的な資源があるにもかかわらず、魅力的なコンテンツ作りができていなく、情報発信も不足している。</li> <li>●◆友人が来た時に紹介する先が少なく、新潟市に行く。</li> <li>◆ふらっと行ける日常的な観光資源がない。</li> <li>■イベント情報は市内で生活していても届かない。</li> <li>◆沼垂のような美味しい飲食店やカフェが少ない。</li> <li>◆子ども食堂など、幅広い年代が交流するところがない。</li> <li>◆若者と地域の繋がりが薄く、地域活動や産業の担い手が減少。</li> <li>■新潟市や長岡市といった主要都市圏から離れていることや、主要道路がないことで市外からの集客を図ることが難しい。</li> </ul>  <p>B班意見交換の様子</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●山沿いの空き家はそのままにしていると動物などが住みついてしまうため、住む場所を見つけることが大変な外国人就労者の宿舎として活用。</li> <li>◆山登りやサウナ、スポーツなど自然を活かした事業を実施する。</li> <li>◆UIターン予備軍などに向けて、参加できる行事や生活の楽しさを発信。</li> <li>◆五泉での教育の取組や生活環境を発信し生活をイメージしやすくする。</li> <li>◆観光や文化・芸術が集積する地域をつくり、五泉のPRを発信。</li> <li>■観光スポットの写真を撮影するフォトコンテストを開催する。</li> <li>■特産品を使った新商品を開発し新潟駅で店頭販売、話題性をつくる。</li> <li>■全国唯一など、各分野をアピール。季節ごとに1商品など、発信を絞る。</li> <li>■市外からも集客できるイベントや観光資源の情報発信を強化する。</li> <li>●◆■SNSを通じた情報の発信に力を入れると五泉市を訪れてくれる人が増えたり、情報を受け取りづらかったりする人のためにも良い。</li> <li>■市や観光協会がインフルエンサーになる。情報発信を学び、ハッシュタグを上手く活用する。</li> <li>●五泉市内で買い物の時に使える特典や手当、補助での購買促進に繋がる。</li> <li>●大型商業施設誘致で市内の活性化や市外からの集客のきっかけ作り。</li> <li>●人気のある飲食店などを誘致すると、そのお店を目当てに人が集まる。</li> <li>●新潟県内のどこにもまだ出店していない店を引っ張ってくる。</li> <li>■アサイーボウルなど、流行っているメニューと特産品のコラボ商品開発。</li> <li>●五泉市までのアクセスを改善し、生活の拠点として人を呼び込む。</li> </ul>
<p>生活環境</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■自然が近くにあり、落ち着いた生活を送れる。</li> <li>◆災害時は、防災無線や式ラインなどで情報発信。</li> <li>■中心に川が流れているが、洪水などなく、堤防が優れている。大きな地震等の災害が少ない。</li> <li>●犯罪が少なめな印象がある。</li> <li>■治安が良く、安心して住むことができる。</li> <li>■適度な田舎で、人との距離が近い。</li> <li>●■買い物や遊びに行くのに新潟市まで1時間。</li> <li>◆■スーパーやドラッグストアが多い。</li> <li>◆新潟市、新発田市、福島県などに行きやすい。</li> <li>●交通量が少なく、交通事故などの心配は少ない。</li> <li>●車があれば、どこにでも移動がしやすい。</li> <li>◆実家があり、慣れ親しんだ場所がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●熊や猿が脅威、畑が荒らしたり電車を止めたり脅かされている。</li> <li>●専門的なお店が少なく、市外に行かなくてはならない。</li> <li>■誰でも気軽に過ごせるようなカフェやチェーン店が少ない。</li> <li>●■若者が遊べる場所が少ないので、新潟市まで出ていっている。</li> <li>●◆■車がないと移動も困るので、住みづらさを感じる。</li> <li>◆バスや電車もなく、タクシーも少ないのですぐ来ない。乗合バスは予約が必要なので車のない高齢者は特に交通の便が悪い。</li> <li>■生活面における突出した強みがない。</li> </ul>  <p>結結果発表の様子</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●五泉市は災害が少なく、住みやすい地域だということをもっとアピールする。</li> <li>●分譲住宅をどんどん建てて、五泉市に居続けるファミリー層を県外から流入させる。</li> <li>■バスや電車の本数を増やすことで、市内で暮らしているが、五泉市以外で働く人たちの利便性を向上させる。</li> </ul>  <p>C班意見交換の様子</p>
<p>その他</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●市民の出会いの場が少ないので、婚活にも繋がらない。</li> <li>■残る理由もないことから、市外、県外に出たいと考える若者が多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■何に予算をかけるか、弱みを一つずつ分析して、強みに変えていく。市民アンケートの結果はクロス集計の軸によってはより細かな分析結果が出るはずである。</li> <li>■弱みを自虐的にアピールすることで、興味を持ってもらい、一度訪れてもらうきっかけをつくる。</li> </ul>

五泉市の新たな将来像  
(キャッチフレーズ)

- Forever 五泉（五泉をずっと新しく）、五千年先も存続できる街 五泉、ご縁で未来へ続く五泉、子どもにとって魅力がある街、ゆりかごから墓場まで Peace of Gosen 安心できる故郷へ、家族で住むならきなせや五泉
- ◆豊かさは一人一人違うのでいろいろな豊かさを理解できるようなキャッチコピー、だっけ来なせや五泉！、いつまでも五泉、優れた優しいの意味の「優」を使ったキャッチコピー、5つの五泉のような、泉と素材を掛け合わせたキャッチコピー。
- 水と産業と暮らす街 五泉、来たいと思われる五泉、絹と花 未来を紡ぐ五泉、日本で一番”ちょうどイイ”町 五泉、中途半端五泉!!